

CHRISTMAS CONCERT

～溝口 肇 チェロコンサート～

『世界の車窓から』で
お馴染みのチェリスト

溝口 肇チェロコンサート



日付 : 2014年12月18日(木)
時間 : 17:00 ～ 17:40
会場 : 1 階 ホスピタルストリート
出演 : 溝口 肇(チェロ)
 Emy Todoroki Schwartz(ピアノ)
曲目 : 世界の車窓から
 ニューシネマパラダイス
 She など



がん研ボランティアシンボルマーク

主催:がん研有明病院ボランティア運営委員会



溝口 肇 (Hajime Mizoguchi)

指揮者カラヤンをテレビで見て3歳からピアノを、11歳からチェロを始める。中学・高校時代はロックバンドを組みキーボードを担当、様々なジャンルの音楽に接する。東京芸術大学音楽部器楽科チェロ専攻卒業。24歳の時に自動車事故によってムチウチ症となり、その苦しみから逃れるため「眠るための音楽」を作曲し始める。以後、ソロ楽曲として書きためられ、1986年「ハーフィンチデザート」でソニーからデビュー。

クラシック、ポップス、ロックなど幅広いジャンルで演奏・制作活動を展開。

作品には27年以上続いている「世界の車窓から」のテーマ曲はあまりにも有名。また、自社レーベルを立ち上げ、DSDレコーディングにて精力的に制作活動を行っている

【最近の主な作品】 C D 「眠れない夜に聴く音楽」(キングレコード) 「cello bouquet (チェロ ブーケ)」(GRML)
本 籍 「大人の上質」(マイナビ)
テーマ曲 「世界の車窓から」(テレビ朝日) 「ソロモン流 (エンディングテーマ)」(テレ東)
「ジェットストリーム」(東京FM) 「鳥になる日」(BSフジ)



演奏予定曲

- ♪. 世界の車窓から
- ♪. ニューシネマパラダイス
- ♪. She
- ♪. ふるさと

など



Emy Todoroki Schwartz (轟 絵美)

3歳よりピアノをはじめる。東京音楽大学付属高校を経て2001年に渡米。テキサス大学オースティン校奨学生としてピアノ演奏科学士課程修了、ニューヨーク大学奨学生としてピアノ演奏科修士課程修了。故カール=ハインツ ケマーリングマスターコース修了。

NY大学のピアノ非常勤講師として教鞭をとる。

2009年にカーネギーホールにてソロデビューリサイタル。指揮者ブレット・ミッチェル、マイケル・ランカスター各氏のもとピアノコンチェルトを協演。日本、スペイン、アメリカ各地にてソリスト、室内楽奏者として精力的に演奏活動を行う。



ホスピタルコンサートのご報告



2014年の最後のホスピタルコンサートは、クリスマス間近の12/18に開催いたしました。一年で最も賑やかとなるこのシーズンを病院でお過ごしの方のためにと、駆けつけてくださったのは、チェリストの溝口 肇さんとピアニストの轟絵美さんです。テレビ朝日の長寿番組「世界の車窓から」でお馴染みの溝口さんは、今回で4回目のご出演となりました。毎回、患者さんやご家族に大変ご好評のホスピタルコンサートですが、クリスマスコンサートということもあり、200席をご用意したお席はあっという間に満席、ホスピタルストリートはご覧のように沢山の方にお集まりいただき、いつにも益して大盛況のコンサートとなりました。素敵なチェロの演奏と優しい溝口さんのお話に入院中の患者さんにも感激された様子で、少しでもクリスマスを味わっていただけたのではないかと思います。溝口さん、轟さん、温かなひとときを届けていただき、本当にありがとうございました！！